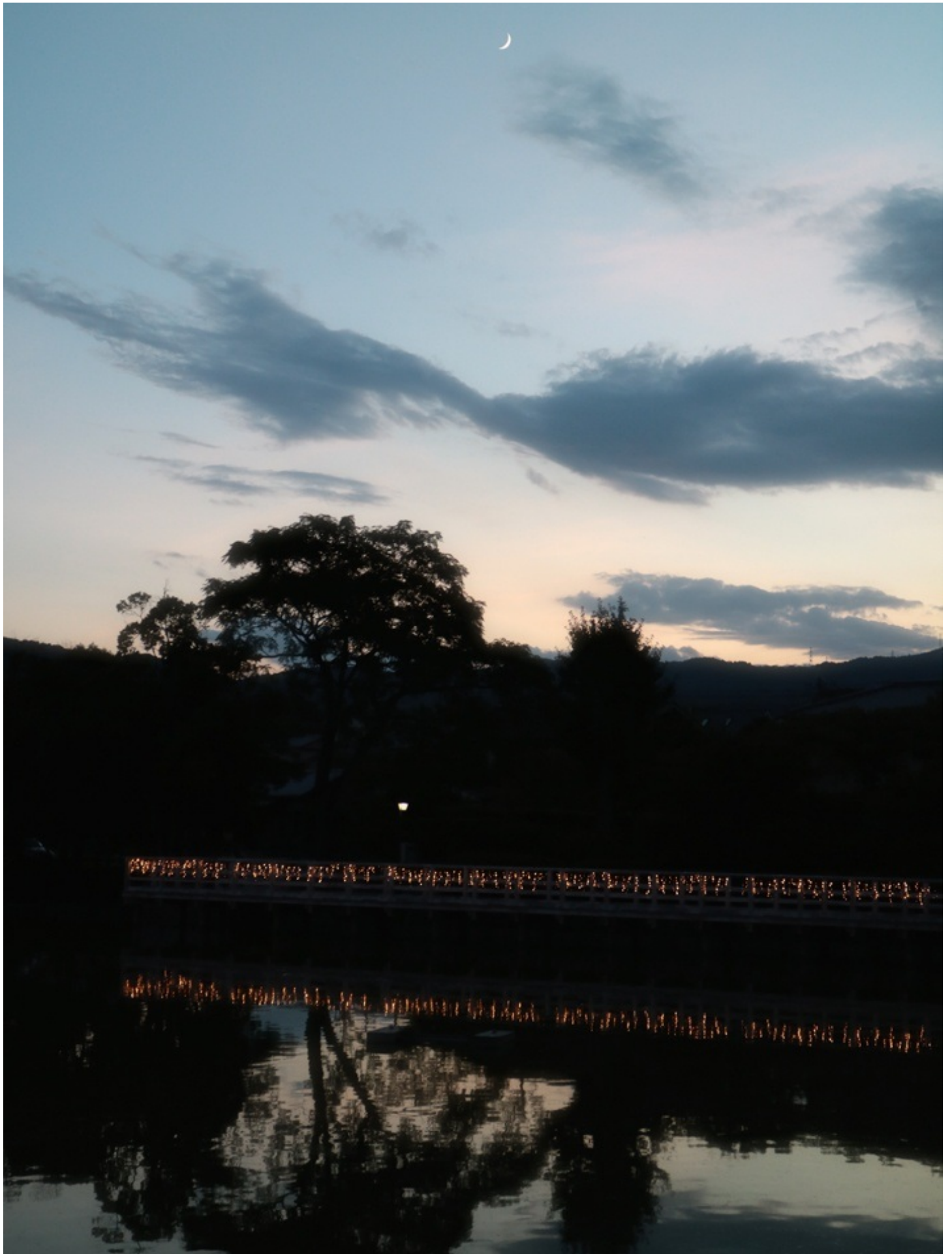


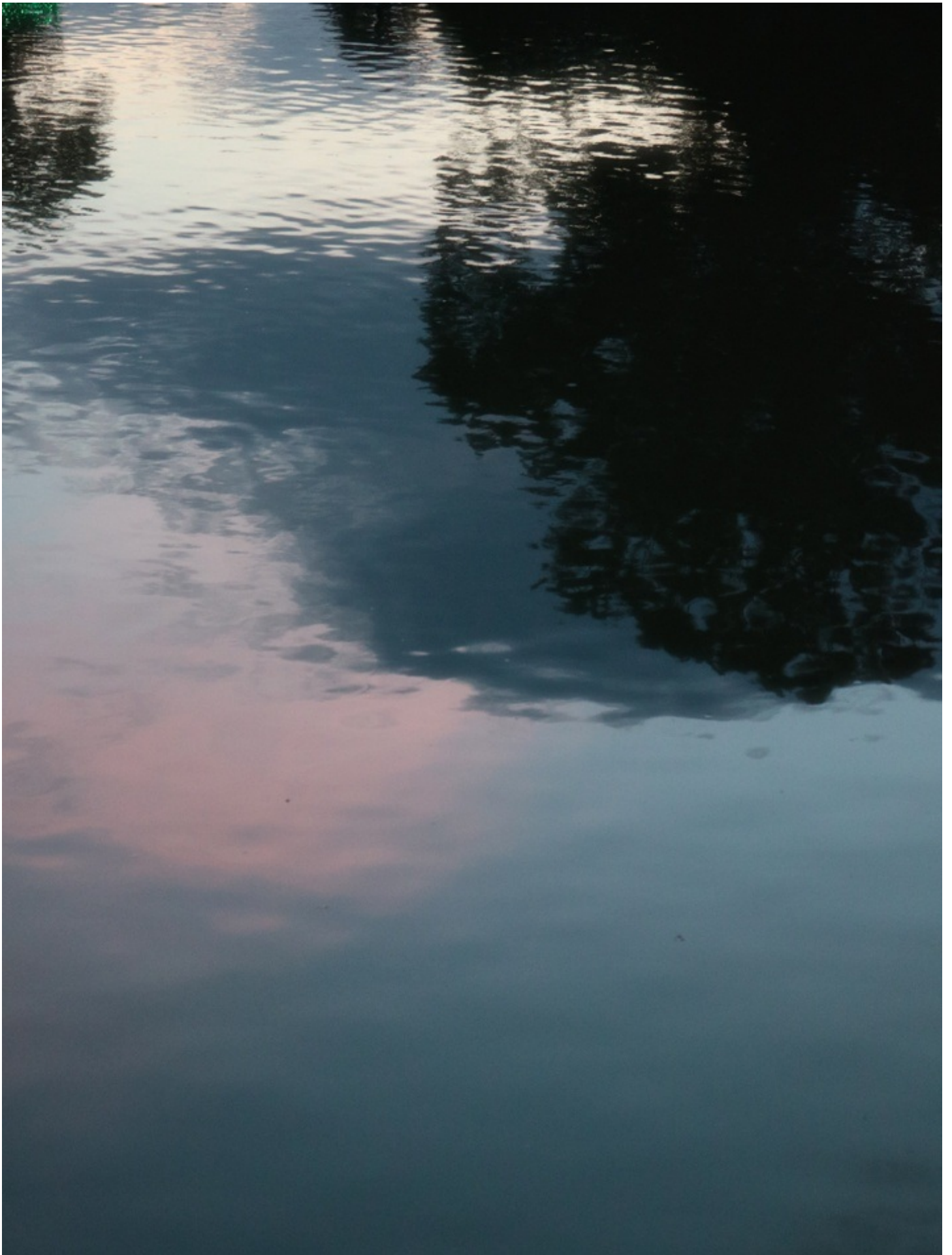


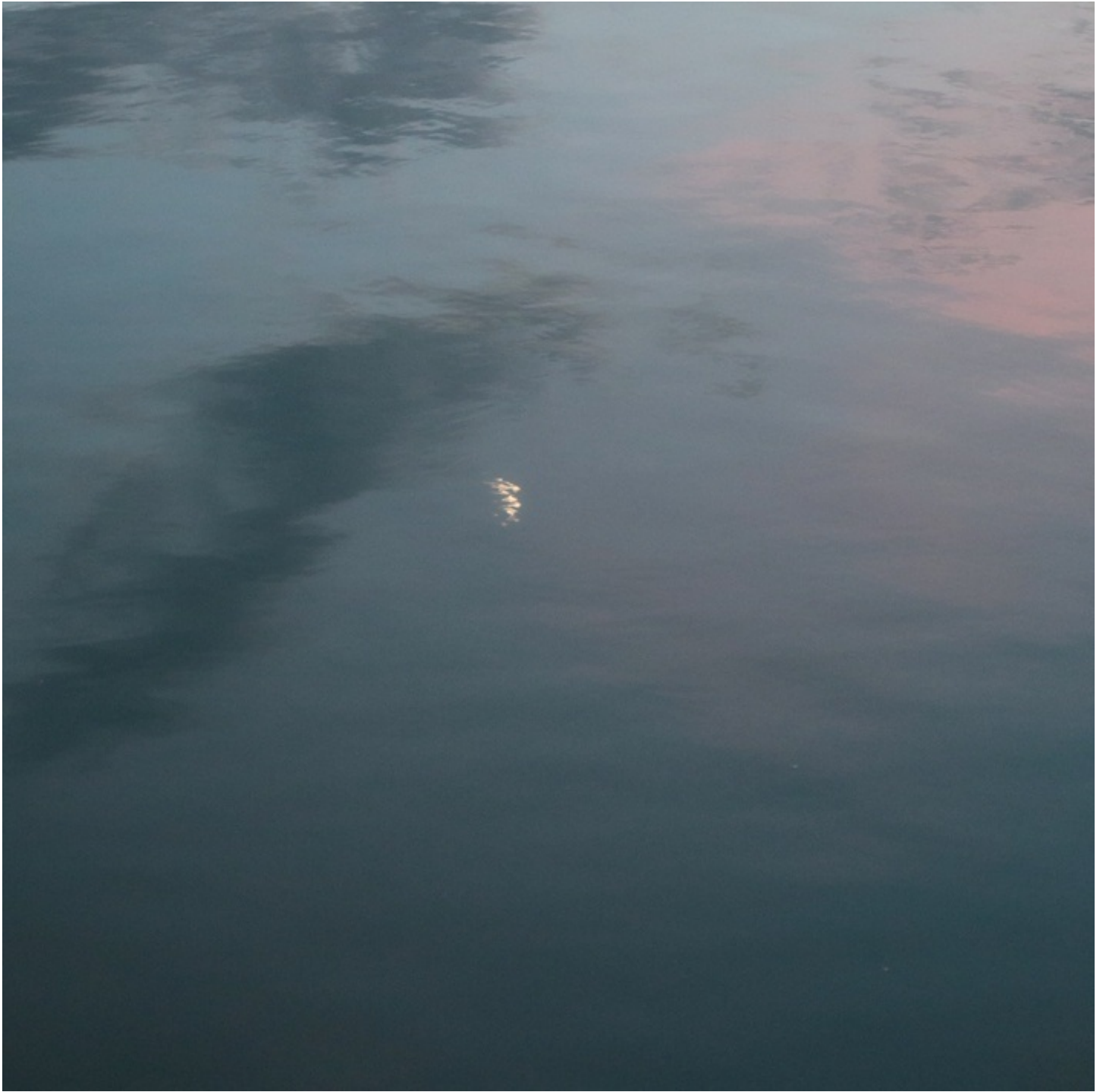
夏祭り





こどもの頃は田舎の方に住んでいたんで、  
こういう夏祭りとはとんと縁がありませんでした。  
縁日といえばとなり村で催される、お不動さんの縁  
日を思い出すのですが、それももう、数十年前のこと  
になります。





夕暮れてきました。今年は何かといえば雨の降る日が  
多かったんですけど、今日はお月さんも見えています。  
きっと、こども達の日頃の行いがよかったに違いありま  
せん。



暗くて映りませんが、両側はクリスマスツツジの生垣で  
五月には真っ赤な花が咲き、そこの通り抜けができます。

境内に入ってすぐ金魚すくい。これだけはほんまに廃れへんなあ。金魚すくって家に持って帰って、庭の泉水に離しておいたら、いつのまにかいなくなっていた。猫がね、、、。

唐揚げとか昔はなかったけど、その代わりなのか、たこ焼きを見なかった。縁日の屋台にたこ焼きないとか考えられへんわ。しかしまあ、あっちこっちでいろんなもの焼いてるから、だんだん何の匂いかわからんようになる。ちょっとよその地方の縁日とか、のぞいて見たくなってきた。  
一体どんなもの売ってるんやろう。









ものすごい人ごみで、人の熱と屋台のガスの熱で歩いているだけで暑い。これきっと体温をはるかに超えている。ここを抜けてしまいたいんやけど、前に進めない。でも、みんなニコニコしてて、それはそれで楽しい。ちっちゃい子は大変そうやけどね。冷やこいの買うてもらいや。

とうもろこしといえば、学生の頃北海道で食べたとうもろこしが、あまり、、、？な感じで、  
がっかりしたなあ。

きゅうり一本漬、、、なんか違う気がする。



本日見た中で、一番恐ろしい食べ物。これ3本食べたら幻覚を見らと思う。  
きっと新京極あたりのお店のショーケースに並んでたら、それなりに印象違うんやろうけどな。



このあと盆踊りが始まるらしいのだけれど、それまでに帰らないと、狭い境内が余計狭くなり、命の危険を感じるに違いない。ちょっと店入れすぎ違いますの天神はん。



ようやく人混みを抜け、階段を上がって社殿の方に向かいます。右手の方では青年会か何かが生ビールやチュウハイを売っていて、会社帰りの人が嬉しそうにカップを飲み干していました。冷ましてから帰りや。





正月以来かな？





あれ、、、神さんにお願いすること、特にないなあ。





よーし、帰る前にここを突破していくぞー！







今年初めて見たんですが、この派手に光る電球型の瓶にソーダをぶち込んでストローでちゅうちゅう吸うのが大流行りでした。

そのほか、光る綿あめとか、光る金魚（作り物）すくいとか、棒が光ったり猫耳が光ったりなんて当たり前。

こういうのを見ると、ちょっとホッとする。  
でも、お面つけてる子、少なかったなあ。







もう、真っ暗になりました。でも、夏祭りはまだ始まったばかりです。



# 真下魚名の既刊

---

[京都路地入 -Kyotologie- 陶器市](#)

[passer un après-midi 15](#)

[京都路地入 宵々々山](#)

[カメラ散歩 夏待ち](#)

[Trabelogue ep.14 La Collina](#)

[京都路地入-Kyotologie- 旅の音](#)

[Trabelogue ep.13 東京](#)

[春の野を行く](#)

[Trabelogue ep.12 桜咲くみち](#)

[京都路地入-Kyotologie- 学校の桜](#)

[passer un après-midi 14](#)

[コトノコト II](#)

[コトノコト](#)

[京都路地入-Kyoutologie- 雪 嵐山](#)

[Essai](#)

[からくれないに V](#)

[からくれないに IV](#)

[からくれないに III](#)

[からくれないに ni](#)

[からくれないに](#)

[林檎の樹の下で](#)

[Travelogue ep.11 青い森の国へ](#)

[晩夏を探して II](#)

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで60km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotorogie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotorogie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotorogie 一条通](#)

[桜守りの庭](#)

後編

Travelogue ep.6 嵐電 後編

Travelogue ep.6 嵐電

梅催い、雨模様

「passer un après-midi 10 午後の過ごし方」

冬の手紙 2

冬の手紙

空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5

空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4

ilminaria 2

ilminaria

Flower Garden II

Travelogue ep.05 山へ行く

Flower Garden

Travelogue ep.04 蓼科へ

passer un après-midi 9 午後の過ごし方」

Monochrome

passer un après-midi 8 午後の過ごし方」

passer un après-midi 7 午後の過ごし方」

空と菖蒲と、蓮と

空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<

空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2

Travelogue ep.03 近つ淡海

passer un après-midi 6 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」

「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」

Photo 「花水硝」

「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」

「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」

「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」

「passer un après-midi 午後の過ごし方」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」

「Travelogue ep.02 桜巡り」

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」

「僕と彼女の選択の事由（わけ）」

「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」

「僕と彼女と複雑な関係者たち」

「僕と彼女と単純な関係式」

「僕と彼女と校庭で」

「僕と彼女と校庭で 夏」

「僕と彼女のエリア」

「黄金の麦畑」 1.Largo

2.Allegro molto

3.Adajo

「黄昏の王国」

イーリアス編

アリシア編

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo「Hina」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)

[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

[Photo「Fly me to Paris I～XIV」](#)

[Photo「祇王 こけのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)